2018年 浅海干潟環境学labの事業計画

１．１ シチメンソウのモニタリング調査

- 継続する調査内容：草丈、色合い、底質塩分関連、植生面積、有機物量
- 新たに調査する内容：植生分布密度、他の底質分析、冠水頻度（要検討）

１．２ 表在性と埋在性のモニタリング調査

- 継続する調査内容：個体密度、底質分析、潟土堆積量
- 新たな調査方法の検討：ドローンを使った効率的な表在性ベントスの調査法の確立

１．３ カニ類のHSIモデル構築に必要なデータセットの作成

- 地盤高のデータは取得。ほかに重要な底質の分析項目を早急に確立し、底質サンプルを採取する。